

第 30 回日本意識障害学会

7月30日(土) A会場

国際セッション

9:00 ~ 10:00

座長：永山 正雄（国際医療福祉大学大学院医学研究科脳神経内科学）

Intl-1 The Curing Coma Campaign – Improving Outcomes for Patients with Disorders of Consciousness

J. Claude Hemphill (Professor of Neurology and Neurological Surgery at the University of California, San Francisco and Chief of Neurology and Director of Neurocritical Care at Zuckerberg San Francisco General Hospital.)

Intl-2 The role of the nurse in the Curing Coma Campaign.

DaiWai M. Olson (Professor of Neurology, University of Texas Southwestern Professor of Neurosurgery, University of Texas Southwestern Distinguished Teaching Professor, Southwestern Academy of Teachers Director, Neuroscience Nursing Research Center)

シンポジウム 3 歯科からみた意識障害

10:10 ~ 10:55

座長：竹内 栄一（京都リハビリテーション病院）

菊谷 武（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック）

S3-1 地区障害者歯科室から協力歯科医院に引き継いだ [頭部外傷による脳出血の後遺症で高次脳機能障害となった患者] の報告と考察

かがや のぼる
加賀谷 昇（加賀谷歯科医院）

S3-2 高齢者介護施設からの依頼による [脳出血後遺症によりブローカ失語となった患者] の報告と考察

かがや のぼる
加賀谷 昇（加賀谷歯科医院）

S3-3 意識障害者の口腔健康管理

すずき としゆき
鈴木 聡行（鈴木デンタルクリニック）

S3-4 在宅療養中の嚥下障害患者への摂食嚥下リハビリテーションと意識障害

ふるや ひろやす
古屋 裕康（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック）

S3-5 ICU における口腔健康管理

たかはし のりあき
高橋 賢晃（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック）

第 30 回日本意識障害学会 / 第 49 回日本脳神経看護研究学会

合同シンポジウム 多職種で考える意識障害患者の口腔健康管理

11:00 ~ 11:55

座長：上田 孝（医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科）

長谷川和美（東邦大学医療センター大橋病院）

JS-1 意識障害を伴う脳腫瘍患者に対する在宅における口腔管理

菊谷^{きくたに} 武^{たけし}（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック）

JS-2 嘔吐反射を伴う嚥下困難な症例に対する工夫

～作業療法士の視点より～

河野^{かわの} 美香^{みか}（上田脳神経外科リハビリテーション科）

JS-3 急性期病院における意識障害患者の口腔健康管理

久野^{ひさの} 彰子^{あきこ}（日本医科大学付属病院 口腔科）

JS-4 口腔セルフケアへ発展させるための看護実践

矢野^{やの} 聡子^{さとこ}（茨城県立医療大学 保健医療学部 看護学科 / 医療法人惇慈会 日立港病院）

ランチョンセミナー 3

12:00 ~ 13:00

座長：秋山 武紀（慶応義塾大学病院 脳神経外科）

共催：カネカメディックス株式会社

LS3-1 大学病院 ICU における教育体制とチーム医療

福崎^{ふくざき} 由佳^{ゆか}（慶応義塾大学病院 看護師）

LS3-2 SCU 看護師の育成 ～1年目から育てる～

富樫^{とがし} めぐみ（横浜新都市脳神経外科病院 看護師）

会員報告会

13:10 ~ 13:30

司会：岩淵 聡（東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科）

教育講演 3

13:40 ~ 14:10

座長：黒岩 敏彦（啜生会脳神経外科病院）

ES3 意識の局在はどこか

なかだ みつとし
中田 光俊（金沢大学 脳神経外科）

漢方セミナー

14:15 ~ 15:05

座長：上田 守三（医療法人財団緑秀会 田無病院 脳神経外科）

共催：ツムラ株式会社

CS2 病棟・在宅で役立つ漢方治療

おおひら まさひろ
大平 征宏（東邦大学医療センター大橋病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 准教授）

シンポジウム 4 遷延性意識障害に対する地域連携

15:10 ~ 16:00

座長：葛田 衣重（千葉大学 医学部附属病院 感染制御部）

川邊 循（社会福祉法人世田谷ボランティア協会 ケアセンターふらっと）

S4-1 基調講演 チームアプローチによるリハと報酬改定

すずき やすひろ
鈴木 康裕（国際医療福祉大学 学長）

S4-2 当事者の思いや希望を知ることから始まる地域での連携

かわなべ じゅん
川邊 循（社会福祉法人世田谷ボランティア協会 ケアセンターふらっと）

にしむら あきこ
西村 明子（障害当事者）

しむらくみ わ こ
下樂美和子（社会福祉法人世田谷区社会福祉事業団 訪問介護ステーション北沢）

いしざき きょうこ
石崎 恭子（社会福祉法人世田谷ボランティア協会 ケアステーション連）

たて ゆうき
楯 由希（社会福祉法人世田谷ボランティア協会 ケアセンターふらっと）

シンポジウム 5 急性期意識障害の管理

16:05 ~ 16:50

座長：小畑 仁司（大阪府三島救命救急センター）

守谷 俊（自治医科大学附属病院さいたま医療センター 救急科）

S5-1 機械的血栓回収療法を施行した担癌患者の検討

てらぞの さやか
寺園 明（東邦大学医学部医学科脳神経外科学講座（大森））

S5-2 急性期脳卒中患者に対する早期経腸栄養プロトコール、クリニカルパスの有効性

ふじた さとし
藤田 聡（東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科）

S5-3 意識障害と片頭痛、病態の関連性

^{うえだ}上田 ^{たかし}孝 (医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科)

S5-4 NASVA における重症頭部外傷の治療
急性期から亜急性期にかけて

^{もりた}森田 ^{いさお}功 (藤田医科大学医学部 脳神経外科)

S5-5 画像所見が示唆に富む意識障害が長期化した高齢発症非痙攣性てんかん
重積の1例

^{ふじた}藤田 ^{こうじ}浩二 (公立那賀病院 脳神経外科)

閉会挨拶

16:55

岩渕 聡 (東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科)

第 30 回日本意識障害学会

7月30日(土) B会場

一般口演 6 遷延性意識障害

9:00 ~ 9:35

座長：森田 功（藤田医科大学医学部 脳神経外科）
小林 繁樹（自動車事故対策機構 千葉療護センター）

O6-1 遷延性意識障害に対する超・五感療法入門（その1）

むらいし けんじ 村石 健治（広南病院東北療護センター）

O6-2 重症頭部外傷後遺症患者に対して歯科訪問診療による口腔管理を行った症例

なかざわゆうじろう 仲澤裕次郎（日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック）

O6-3 外傷性遷延性意識障害患者のビタミン・ミネラル充足率と栄養補助飲料の使用理由について - 第一報 -

あびこ はるか 安彦 明香（一般財団法人 広南会 広南病院 栄養管理部）

O6-4 せん妄アセスメントシート使用によるせん妄発症状況の実態と課題

さかもと じろう 阪本 治郎（公益財団法人健和会 大手町病院）

ランチョンセミナー 4

12:00 ~ 13:00

座長：三宅 啓介（香川大学医学部附属病院 脳神経外科）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

LS4-1 手術手技とデジタル技術の融合による最先端てんかん外科

さとう ようすけ 佐藤 洋輔（昭和大学病院 脳神経外科）

LS4-2 脳腫瘍手術の基本とコツ

さいとう のりひこ 齋藤 紀彦（東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科）

座長：足立 好司（日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経外科）
近藤 和泉（国立研究開発法人国立長寿医療研究センター）

- 07-1 脳磁図で見る、重症頭部外傷後遷延性意識障害における音刺激への大脳の反応性検出の可能性について～聴覚誘発磁界所見より～
池亀 由香（中部脳リハビリテーション病院・中部療護センター 脳神経外科）
- 07-2 脳外傷後の経過評価にタウイメージングを行った4例
島山 哲宗（香川大学医学部 脳神経外科）
- 07-3 遷延性意識障害例の重症度と構造的結合性指標の特性
阿部 浩明（福島県立医科大学）
- 07-4 ASLにおけるLabeling Distanceが灌流画像に及ぼす影響
～意識障害患者への応用も含めて～
小城 亜樹（医療法人社団孝尋会 上田脳神経外科 放射線部）
- 07-5 重度頭部外傷後遷延性意識障害患者における放射線学的脳幹バイオマーカーの検討
澤村 彰吾（岐阜大学大学院 医学系研究科 医科学専攻 脳神経科学 脳病態解析学分野）